

第29回鹿児島県小学生バレーボール夏季大会 【入・退館者 管理員について】

○目的

夏季大会は参加チーム数が多く、新型コロナの感染対策として、体育館の使用コートを制限して実施するため、会場が多く必要である。今回の夏季大会でも1日目は7会場、2日目が6会場で実施する。

このように多くの会場で試合を運営するには、県小連の係だけでは人手が足りないため、地区から選出して頂いた競技員、各チームの指導者及び関係に協力をしていただき大会を運営しなければなりません。そのなかでも、新型コロナ感染対策（検温の確認、ID確認等）を行うため、玄関付近に係員（入・退館者管理員）を配置し、入館及び退館者の管理をおこなう。

○入・退館者 管理員について

自分のチームが審判にあたる時に、体育館の玄関にて入館者（これから試合を行うチーム関係者等）と退館者（試合が終わったチーム関係者等）の管理を行う。

詳細な役割は、下記（5）に記載。

- (1) 対象者： 各チームの指導者又は関係者（サポーター含む）※選手、子供はNG
- (2) 人数： 各チーム 2名（A、Cコートで審判を行うので全員で4人となる）
ただし、相互審判の時は、チームから1名とする。
- (3) 対応場所： 体育館の玄関
- (4) 対応時間： 自分のチームが審判を行う時間帯は常時玄関で対応する。
- (5) 役割

ア 入館者の管理

試合の為に体育館に入るチーム関係者（選手、指導者、サポーター）の検温実施、ID確認する。※IDを付けていない方は入場禁止

イ 退館者の管理

試合が終わったチームが退館する際、玄関が混み合わないよう調整する。

ウ その他

試合、審判に関係のない方が入館しないように監視する
（一時的なトイレの使用などの入館は可能とする）

以上